

北海道文化奨励賞

ほっかいどうえんげきざいだん
公益財団法人北海道演劇財団

全国でも例を見ない市民参加型の演劇に関する財団法人として設立。付属劇団「札幌座」(前TPS)を中心とした演劇創造活動として、年数回の札幌公演を行っている。国内外に演劇を発信し続けるとともに次世代を担う演劇人育成ワークショップ、小中学校のコミュニケーション事業など、演劇を活用した社会活動も行っている。所有運営する小劇場では海外の劇団を招聘するなど、多様な作品を道民に届けている。また、道内各地に演劇公演を届け、地域住民参加型の公演を通して地域振興を図っている。このように本道の演劇界をリードする公益法人として今後も活躍が期待され、本道における演劇文化の普及と発展に大きく寄与している。

◎受賞者の主な略歴

- H 8 財団設立、付属演劇創造集団TPSを設置
- H 9 「シアターネットかんげき」の結成を呼びかける
- H10 初の東日本1ヶ月公演
- H12 制作に参加した『逃げてゆくもの』が文化庁芸術祭優秀賞
- H13 小劇場「扇谷記念スタジオ シアターZOO」オープン
- H17 初のハンガリー公演(以降ほぼ毎年外国公演を実施)
- H18 札幌劇場連絡会の結成を呼びかけ、札幌劇場祭が始まる
- H21 ソウルの劇団チョンウと提携公演
- H22 TPSがTGR札幌劇場祭大賞
- H24 「TPS」を「札幌座」に機構改革

